

おおむらの風



松原地区

和心 古民家
花さんさん

木村 京子さん

北九州小倉と長崎を結ぶ長崎街道には 25 の宿場町がありました。大村には大村宿と松原宿の 2 つがあり、北端にある松原宿は休憩場としてお茶屋が置かれ栄えていました。宿場の中心近くには松原の鎮守である松原八幡神社があり、社殿の後ろにある大クスは樹齢 1000 年以上といわれています。毎年 11 月の「松原くんち」では奉納相撲や珍しい女相撲甚句などが行われ、多くの見物の人であふれます。

その一角には江戸時代に建てられ、1960 年代まで営業していた旧松屋旅館があり、現在は資料館として公開されています。毎年夏休み期間は松原宿活性化協議会が中心となって、小学生を対象に寺小屋塾が開催されています。又、松原宿は刃物の里としても知られており、その中の 1 軒が昭和 8 年創業の「田中鎌工業」でオリジナルの男の包丁を開発し歴史と伝統を受け継いでいます。このように松原地区は宿場町の雰囲気が味わえるところであり、ゆっくり散策されることをおすすめします。また、散策の合間、お食事処として「花さんさん」は如何でしょうか。こちらは大村湾を眺めながらゆったりとした時間の中で、風情のある古民家で本格懐石料理を堪能できます。

＜花さんさん木村さんからの一言＞

ロケーションのいい客間で、私達が笑顔で皆様のお越しを心よりお待ちしております。ごゆっくりお食事をしていただくため、事前に電話ご予約をお勧め致します。



おすすめコース

【 昼 食 】花さんさん

↓
【刃物工場見学】田中鎌工業
(※要問合せ) ☎ 0957-55-8551

↓
【 見 学 】旧松屋旅館
(10:00 ~ 16:00 定休日：月～金)

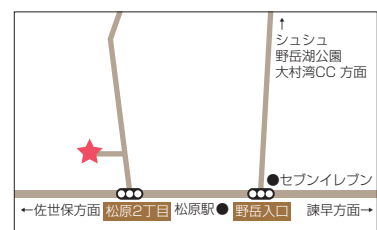
和心 古民家 花さんさん

住 所：大村市松原2丁目153

電 話：0957-55-8933

営業時間：11:30～14:30
17:30～21:00

定 休 日：火曜日
(祝日の場合営業、翌日休み)
12/31、1/1





野岳地区

のだけ村 ル・ジュネ

野口 敏幸さん

大村の東山手、多良岳県立自然公園内にある野岳湖は1661年（寛文元年）深澤儀太夫が、1年7ヵ月の歳月をかけて完成した周囲4キロの人造湖です。この深澤儀太夫は、九州の鯨捕りの草分けと言われ捕鯨で財を築きました。これが大村藩の財政や社会事業に貢献し干ばつから領地を守った功績は高く評価されています。その野岳湖は四季折々の自然に囲まれ、キャンプ場・トリム広場・サイクリングロード・水辺の広場などでお楽しみいただけます。又、野岳湖周辺には自家製アップルパイが名物の「茶菓房野の実」、ビザ焼き体験が出来る「石窯ビザかないし」、古布を使った作品を展示している「ギャラリー春菜」等、オススメのスローライフスポットがあります。さらに、4月上旬からしゃくなげまつり（裏見の滝自然花苑）、5月3～5日にはのだけ新茶まつり（ロザモタ広場）や9月中旬にはひがん花まつり（鉢巻山展望所）など見どころ満載のイベントにもお越し下さい。そんな中で懐かしい故郷（ふるさと）が誕生！古民家風体験工房「のだけ村」とハンドメイド雑貨専門店ル・ジュネをご紹介します。

＊古民家風体験工房「のだけ村」

50年以上前に使用していた古い農機具・生活用品など30種類以上を展示。今ではなかなか体験できない釜戸で炊飯、囲炉裏で鍋料理、薪ストーブでの料理など昭和の生活体験ができます。又、竹細工や木工細工など自由に工作体験もできます。（材料費要）

＊ハンドメイド雑貨専門店ル・ジュネ

長崎県内のハンドメイド作家約30名が作った心温まる作品が揃っています。アクセサリ・布小物・革小物・バッグ・木工・竹おもちゃ・ペーパークイリング・ブリザーブドフラワー・パステルアート等、随時日曜日・祝日を利用して教室・ワークショップを開催しています。

＜のだけ村・ルジュネ野口さんからの一言＞

野岳で生れ育った私は、多くの方々に四季折々の自然を楽しんでもらうために、レンタサイクルを始め、定年退職後お客様と楽しみながら作品を作るハンドメイド雑貨「ル・ジュネ」昭和の懐かしい生活体験ができる古民家風体験工房「のだけ村」をオープンいたしました。自然豊かな野岳で、ゆっくりした時間をお過ごし下さい。



のだけ村



Le genet. (ル・ジュネ)



Le genet. (ル・ジュネ)

おすすめコース

【見 学】裏見の滝
(シャクナゲ見頃 4月上旬～5月上旬)

↓
【体験教室】のだけ村

↓
【展 望 所】鉢巻山展望所

のだけ村、ル・ジュネ

住 所：大村市東野岳町1774
電 話：0957-55-1219
営業時間：10:00～18:00
定 休 日：土・日・祝日以外は不定休
(事前確認要)



福重地区

おおむら 夢ファーム シュシュ

山口 成美さん

福重は大村の北部に位置し人口は約4千人です。観光客が多く訪れる郡岳、御手水の滝（裏見の滝）、シャクナゲ公園、季節の草花、収穫が楽しめる果物園や田畑など風光明媚な所です。その歴史も古く約8千年前の縄文遺跡を初め古墳、中世時代の石仏や寺院跡など多数あります。又、寿古踊や沖田踊をはじめ郷土芸能も盛んな土地です。福重は「フルーツの里ふくしげ」とも呼ばれ梨・ぶどう・みかん・いちご・ビワさらに花や野菜などが生産され道路沿いに産地直売店も多く元気な地区です。観光農園、史跡巡りや登山など様々なウォーキングコースに適した地域でもあります。その中で人気の観光施設「おおむら夢ファームシュシュ」をご案内します。

＊おおむら夢ファームシュシュ

【新鮮組】全国直売所甲子園2015優勝！地元農家150戸が毎朝、新鮮な野菜・果物・花・大村湾の魚・手作り加工品・長崎県産の肉類などを出荷し、250種類の商品が並んでいます。

【アイス工房】新鮮なジャージー牛乳をベースにした季節のアイスクリームと地元でとれた旬のフルーツをたっぷり使った贅沢なシャーベットです。素材の味がそのまま味わえます。

【洋菓子工房】大村で採れた季節毎の旬な果物や野菜を使用したスイーツを販売しています。一番人気の「ケッコーイケてるシュシュプリン」を是非ご賞味ください。

【パン工房】大村産の新鮮野菜や果物を使用したパンを心を込めて作っています。香ばしく甘い焼き立てのパンをご賞味ください。

【ぶどう畑のレストラン】地元の新鮮食材を使った自慢のランチバイキングがおすすめです。

【収穫体験】季節毎にいちご・ぶどう・梨の収穫体験ができます。ご来園お待ちしております。

【体験教室】レインボー教室・いちごのスイーツ作り教室・ウインナー作り教室・ピザ作り教室等の体験ができます。ご希望の方は事前にご予約をお願いします。

＊農家に泊まろう！（大村市グリーン・ツーリズム推進協議会）田舎暮らしを体験しませんか？8戸の農家で地元の旬の素材を使った郷土料理やお父さん・お母さんの温かい笑顔でおもてなしを致します。

＜シュシュ山口さんからの一言＞

地元の村おこしに情熱をかたむけた8人の青年達がでっかい太陽があつてこげんよか土とこげんよか水でこげんよか作物の穫れるとやけん「こいで福重は元気になようで！！」てなわけでシュシュは誕生したのであります。



おすすめコース

【見 学】帯取殉教地

↓
【見 学】今富のキリシタン墓碑
(県指定史跡)

↓
【お土産・食事】シュシュ
(季節ごとに“果物狩り”が出来ます)

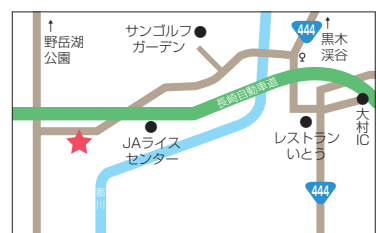
おおむら夢ファーム シュシュ

住 所：大村市弥勒寺町486

電 話：0957-55-5288(代)

営業時間：10:00～18:00

定休日：第3水曜日
(3・4・5・8・9・10・12月は
営業)



氷川神社

西川 宮司

郡川の上流にある萱瀬ダムは総貯水量 680 万トン、堤頂長 240m、堤高は 65.5m あり、長崎県下では一番の高さです。周辺には黒木溪谷があり納涼と紅葉の名所として知られ、多良岳の登山道ではオオキツネノカミソリなどの珍しい高山植物が楽しめます。シーズンには民宿やキャンプ場は登山客でたいへんにぎわいます。キリシタンの史跡も幾つかあり郡崩れの発端となったキリシタンの絵が隠されていた場所「仏の谷」があります。又、ダムの南東に位置する山には 400 本以上の杉があり、このうち 1 本の萱瀬杉（樹高 47m、幹周り 490cm、樹齢 250 年）が平成 12 年 11 月長崎県で唯一「森の巨人たち 100 選」に選ばれました。その萱瀬杉を平成 14 年に一般公募し「大名杉」という名前が付けられました。

萱瀬地区の風物詩といえば、なんといってもホタルの乱舞とイルミネーションでしょう。毎年 12 月になると国道 444 号沿いにある建物や庭が無数のイルミネーションで飾られ、国道を行き交うドライバーの目を楽しませてくれます。このイルミネーションは毎年 12 月上旬から下旬にかけて点灯されます。萱瀬地区でご案内するのは、毎年 10 月中旬にお祭りが開催される氷川神社です。

＜氷川神社 西川宮司から一言＞

氷川神社という名称の神社は、埼玉大宮の武蔵国一宮氷川神社をはじめ多くは埼玉、東京、神奈川を中心に関東地方に多く見られ西日本では稀である。法人格を持った氷川神社としては静岡以西では当社のみで、いわば日本最西端の氷川神社となり、それを目当てに遠方より崇拝も時にある。境内右奥の馬頭観音等の石像の右横にあるタブ等の四本の大木は威風堂々として氷川神社の神威そのものを現しているように見え、霊験さえ感じる。そのタブの枝が左方に伸び、隣の木にもたれ掛る様がなんとも人と人が支えあっているように見え、もう二本は寄り添っている男女にも見える。その様子を「支え愛の樹」「寄り添いの樹」と捉え「恋愛成就」、「夫婦円満」、「男女和合」を感じ、最近はその念じて当社に参拝される向きも多くなっている。

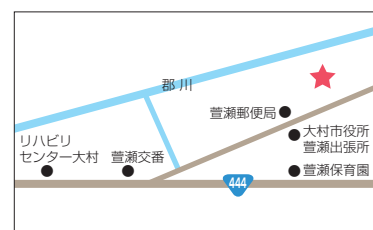


おすすめコース

- 【温泉】 龍神温泉かやぜの湯
- 10:30 ~ 22:00
- 定休日：火曜日 ※祝日の場合は営業
- ↓
- 【史跡】 中岳古戦場の跡
- ↓
- 【見学】 萱瀬の大名杉（森の巨人たち100選）

氷川神社

住 所：大村市田下町1554-2
電 話：0957-55-5511





赤池 千歳 さん・松永 勝美 さん

大村市中央商店街（大村駅前アーケード）は長崎街道の大村宿に位置しています。江戸時代は長崎街道の要所として栄えました。現在は大村市中央商店街として町の人たちの憩いの場として栄えています。数多くの専門店を有し歴史を感じながら散策ができると大人気のアーケードです。一度訪れてみてはいかがでしょうか！

そのアーケードの中で活動されている「まち研」をご紹介します。

＜まちかど研究室 赤池さん・松永さんからの一言＞

全国的に「まち」の顔と言われてきた中心市街地には、シャッターをおろしたままの空き店舗が増え、いわゆるシャッター街が出現してから久しく、私たちの慣れ親しんできた「まち」が壊れて、空洞化していく現状を危惧して、ウェスレヤン大学、大村市、商工会議所、中央商店会、大村市民有志によって、平成 11 年 10 月創設されました。

近年バリアフリー施設としての改装を行い、高齢者・障害者はもとより全世代が交流できる「出前講座」、「各種教室・サークル活動」、「立ち寄り休憩」等の多目的な機能を持った施設として、年間約 1 万人の多くの市民の皆様にご利用頂いております。

現在、商店街として、年 3 回「100 円笑店街」を実施しておりますが「まち研」も商品券販売の会場として参加しております。又、各分野のエキスパートによる経営者向け『よろず相談』の会場として、地域経済の課題解決にご利用頂いております。

教室・サークル活動など皆様の趣味や文化活動また健康増進の場として沢山の皆様にご利用いただいておりますが立ち寄り休憩場としてご利用をお待ちしております。皆さんの「まち研」です。ご見学、ご休憩などご自由にお立ち寄りください。



おすすめコース

- 【見学】旧楠本正隆屋敷
●9:00～17:00 ●定休日：毎週月曜日
- ↓
- 【見学】旧円融寺庭園（国指定名勝）
- ↓
- 【見学】五色堀（草場小路）

まちかど研究室

住 所：大村市本町444
（アーケード内）
電 話：0957-20-8271
営業時間：10:00～17:00
定 休 日：毎週火曜日



ひみこ
café

市瀬 えりさん

多良岳の山あいにある東大村には、良質な水を使用した2つの工場があります。一つが「おいしさへのこだわり豆腐のきゅういちあん（九一庵）」長崎を始めとする九州の皆さまに、おいしい豆腐を味わっていただきたいとの思いを込めて、九州で一番のおいしい豆腐をつくる（会社）を社名にしました。工場見学も受付けており、地元の小学生や団体観光客が多く訪れています。もう一つが「大村製氷」で平成3年11月にこの地に工場を建設し、「山の上の氷屋さん」としておいしい氷を製造しています。最近では生花を使った花氷や本物の雪だるまを入れた花氷の開発に成功し販売しています。「さものショップ古々屋」は気軽に着物を楽しんでいただくセレクト着物ショップです。シーズンごとに提案するモノスタイルからあなたのお気に入りを見つけてください。こちらにも是非お立ち寄りください。そして、大村の地域資源を守り育て次の世代に贈り物として手渡すことを仕事と考えた市民参加型のふれあい広場「徳泉川内・里・山・村」があります。仲間と共に時間・場所を共有し体験農園、カフェ、石窯、ツリーハウスや山小舎、森の音楽堂を自分たちの手で作っています。

＊九一庵食品協業組合 ☎ 0957-52-0900
 ＊大村製氷(株)東大村工場 ☎ 0957-52-2279
 ＊さものショップ古々屋 ☎ 0957-48-5639
 ＊NPO 法人 おおむら里山村づくり委員会 ☎ 080-6968-7644(加固)

＜ひみこCafé 市瀬さんからの一言＞

ひみこcaféは、おこめ屋が始めたcaféになります。知らずに来られる方がほとんどなのですが、白米や玄米の美味しさ、素晴らしさを伝える場として精米工場に隣接する形で2010年4月にアンテナショップ「ひみこcafé」をオープン。「卑弥呼の玄米」や「卑弥呼の玄米甘酒」を使用したランチなどを提供。オリジナルの黒カレーや甘酒で作った特製たまごやきは大人気です。またその傍らお米を原料にした商品として甘酒やシャンブーなどを「卑弥呼ブランド」として企画開発・販売しています。

5月にはお庭にバラが咲き、季節によっては米ぬかで育てた無農薬野菜をサラダに使っています。木のぬくもりに包まれて静かな時が流れる店内でゆっくりしたひと時をお過ごしください。



おすすめコース

【着物体験】古々屋
 ・10:00～17:00 ↓定休日：水曜日
 ↓
 【記念撮影(着物)】SORAstudio
 ・10:00～17:00 ↓定休日：水曜日
 ↓
 【喫茶】ひみこCafe

ひみこCafé

住所：大村市東大村2-1117-8
 電話：0957-53-5100
 営業時間：11:30～16:00
 定休日：毎週月曜日



鈴田地区

鈴田峠農園

井上 秀明 さん

大村の南部に位置し、諫早市との境にある鈴田峠は長崎街道の面影を残す「歴史の道百選」にも選ばれた趣のある観光ルートです。静かな山道の途中には「鬼の足形石」や「大渡野番所跡」といった史跡が残っています。麓の国道沿いには平成28年3月にオープンした「道の駅長崎街道鈴田峠」があり、車でお越しいただいた方も気軽に立ち寄ることができます。

＊道の駅 長崎街道鈴田峠のご案内

【施設・設備(24時間利用)】 トイレ(オストメイト有)、EV充電ステーション、公衆電話、充電コンセント、屋外パンフレットコーナー

【駐車場】 大型車3台、普通車22台、障がい者用2台

【休館日】 12月30日～1月3日

【電話&FAX】 0957-53-6699

道の駅に隣接して、鈴田峠農園の農産物直売所と野鳥の森レストランがあり、多くの観光客や地元の方々が賑わっています。その直売所でパッションフルーツとゴツコーラを栽培されている井上さんをご紹介します。

＜鈴田峠農園 井上さんから一言＞

毎年、鈴田峠農園直売所の店頭に設置される2本のパッションフルーツは800個以上の実がなり、鈴なりのパッションフルーツを見に来るお客様が絶えません。そういったファンの方々がフェイスブック内に作った『日本パッションフルーツ友の会』は、990名のメンバーが参加されています。メンバーの方々は鈴田峠農園を『パッションフルーツの聖地』と呼び『井上師匠』『パッションフルーツ緑のカーテンの創始者』と言われます。

また、若返りのハーブと言われるゴツコーラの栽培においても、第一人者です。長年の研究により、農業や園芸に詳しくない一般の方もご家庭でも簡単に育てることが出来る栽培方法を考えだし、今では大村市でのふるさと納税の人気商品の一つです。パッションフルーツが多くの実を付け、若返りのハーブ、ゴツコーラが大きく栄える6月から11月には、遠くから鈴田峠農園に来られる方も少なくありません。そういった方々には1時間～2時間、たっぷり時間を使って栽培方法やコツを丁寧に伝えています。



おすすめコース

【直売所】 鈴田峠農園



【食事】 鈴田峠 野鳥の森のレストラン

●平日 11:00～15:30

●土日祝日 11:00～20:30

●休日 年末年始

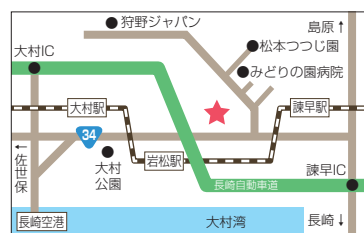
鈴田峠農園

住所: 大村市中里452-8

電話: 0957-48-5523

営業時間: 8:00～18:00
土日祝日20:00迄
(農産物直売所)

定休日: 年末年始



なみのうお

川原 公 さん

大村の南部に位置する三浦には、大村湾沿いに県道大村貝津線が走っており、諫早へのドライブコースとなっている。特に夕陽の眺めが綺麗で中心部と違った景色が見れるルートです。

三浦半島には、隠れた絶景ポイントの日岳展望所と長崎仏舎利塔があり、夕陽はもとより夜景もオススメのスポットです。この地区の歴史上の有名人士として長澤勘作がいます。勘作さんは、10代藩主大村純昌（すみよし）と11代藩主大村純顕（すみあき）の2人に仕えました。とんちの才に恵まれていた勘作さんの「勘作ばなし」は、殿さまを始め多くの人々に愛され親しまれて、現在もさまざまなところに登場します。そんな勘作さんのふるさとである三浦には、直売所「三浦かんさく市」があり地元の方は勿論、市内外からも多くの方が訪れる場所となっています。今回は大村湾が目に見えるおしゃれなカフェをご紹介します。

＜コーヒー屋なみのうお川原さんから一言＞

大村湾沿いの県道 37 号（三浦線）を走ると、海側にポツンと一軒。名前の由来は大村湾に 300 頭ほど生息する「スナメリ」から来てます。こちらの方言でスナメリをナミノウオと言う事から屋号にしました。もちろん運が良ければ、スナメリを見る事も出来ます。

そんななみのうおは「目の前が海！」のロケーションをゆったりとすごしてもらいたく、そして、季節によって様々な顔を見せてくれる大村湾の美しさを、自分だけの秘密の場所として来て頂きたく「1人1窓」をコンセプトに、12年前に「コンビニの裏」に開業しました。以来12年間、おかげ様で、たくさんの方々に利用して頂き、昨年コーヒースペースを広げ、また来られたお客様が、見て、買って楽しめる様に、雑貨類の販売も始めました。

店内で販売する手作りおにぎりなども持ち込みでご利用できます。



おすすめコース

【展望所】長崎仏舎利塔・日岳公園



【Cafe】なみのうお



【直売所】三浦かんさく市

●8:00～17:00 ●定休日：年末年始

コーヒー屋 なみのうお

住所：大村市日泊町1582-5

電話：0957-53-7031

営業時間：9:00～20:00

定休日：毎週月曜日



長崎の「空の玄関口」のおもてなしとは？

おもてなしの貢献人に聞く



長崎空港ビルディング株式会社
案内所コンシェルジュ

長崎空港について 1975年(昭和50年)世界初の本格的な海上空港として開港した長崎空港は、2016年10月6日で開港からの累計乗降旅客数が1億人を突破。国内線9路線、東京・大阪[伊丹/関西]・神戸・名古屋・沖縄・奄岐・対馬・福江)、国際線2路線(上海・ソウル)が1日最大45便が就航し、飛行機で国内外から多くの利用客が訪れる。

航空機を利用されるお客様や地元の方々に愛される空港

長崎空港案内所コンシェルジュとは・・・

長崎空港に訪れるすべてのお客様に「笑顔」で接している案内所のコンシェルジュの皆さん。空港内施設や空港から県内各地へ向かう交通アクセス、観光案内、お忘れ物など、お問合せ内容も多種多様で、その数は1日約200件以上にのぼる。

また、空港見学を希望される幼稚園、保育園、特別支援学校、老人ホームの方々に、館内の見どころのご案内や空港の歴史などを紹介するなど、飛行機を利用しない方々へも、地域貢献の一環としての空港の魅力を紹介する役割も担っている。



「お客様に応じた最適なサービスを・・・」

空港という場所には、様々なお客様が訪れる。コンシェルジュの皆さんは、「自分自身ができる最高のおもてなし」を自信を持ってできるように、知識や技術の習得にも日々励んでいる。

お体のご不自由なお客様には安心してご利用いただけるように、車椅子の操作を初めとする“サービス介助士”の資格取得等に積極的に取り組んでいる。加えて緊急の際、AEDの操作方法などを訓練する“普通救命訓練”も、案内所コンシェルジュをはじめ300名を超える社員が毎年受講している。



また、海外のお客様に対しても、日本政府観光局(JNTO)より、外国人観光案内所の認定を受け、英語対応可能なスタッフが常駐し、佐賀県・福岡県等近隣地域の案内もできるカテゴリー2を取得。その他にも、語学セミナーやTOEIC、ハングル能力検定な



ど語学検定の受験にも、積極的に取り組んでいる。

「おすすめの観光スポットを教えてください」等の問い合わせにも、最適なスポットをご案内できるよう、各種観光検定受験や現地に視察に行くなど、更なる知識習得にも余念がない。

「案内してくれたルートが良かった、行けなかった場所があるので、また長崎に来ます」と、お礼を言いわざわざ案内所に立ち寄られるお客様もいらっしゃる。

お客様のからの「ありがとう」のその先に・・・

「丁寧に対応してもらい、長崎の旅のいい思い出になった」という、ありがたいお礼の手紙を頂戴することがあります。

私たちは、普段通り案内業務を行ったつもりですが、お客様が要望された以上の対応ができたとき、それが感動に繋がり、お手紙という褒美を頂戴できたと思える嬉しい瞬間でもあります。これからも、“いい空港だった”、“長崎はよかった”と感じていただけるように、お客様に接していきたいです。大村市にある長崎空港、長崎県のイメージアップ、そしてリピーターに繋がっていくように頑張ります。」と話すコンシェルジュ。

毎日の努力の積み重ねである、この「すてきな笑顔」に長崎の「空の玄関口」のおもてなしを感じた。



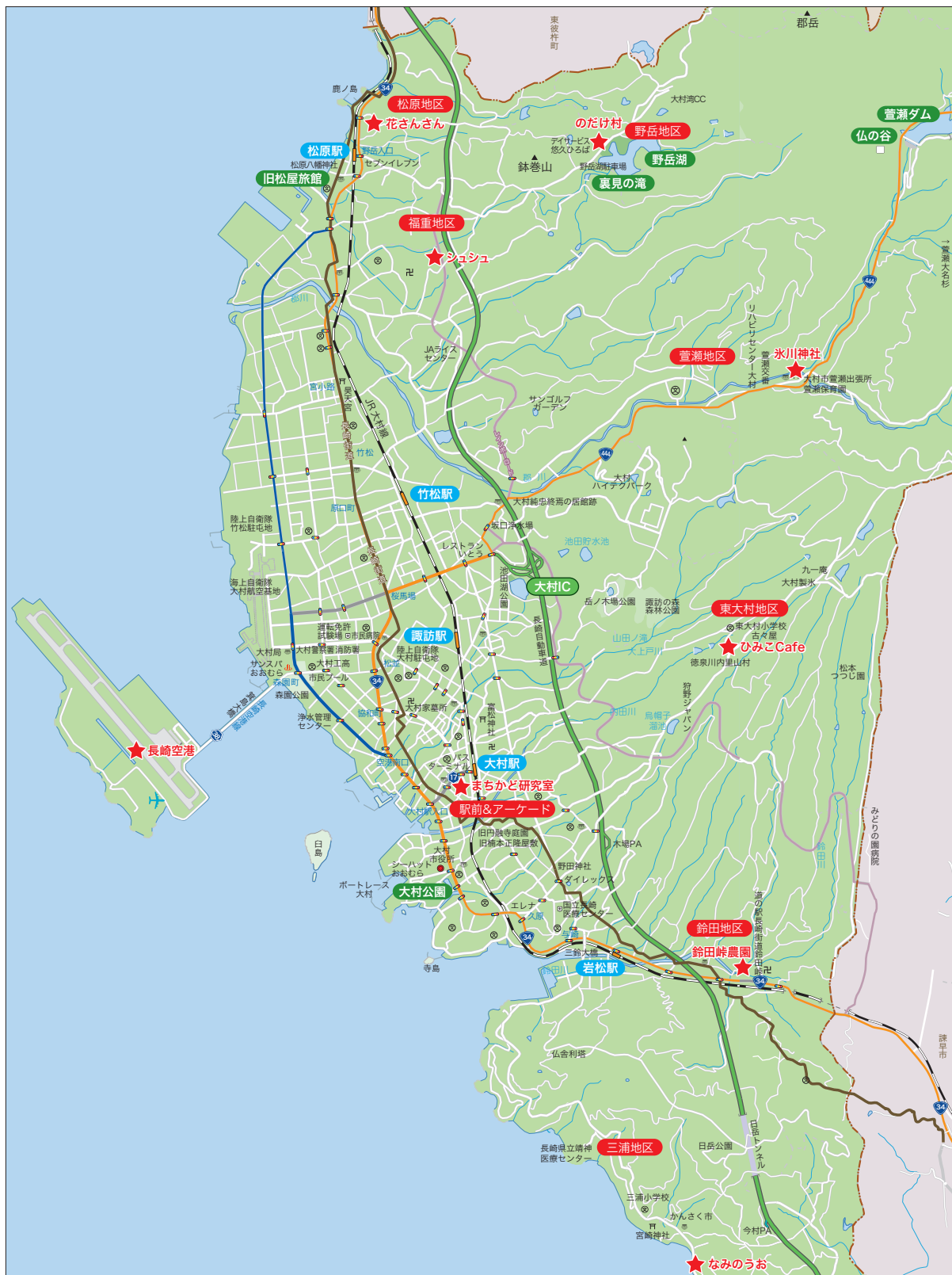
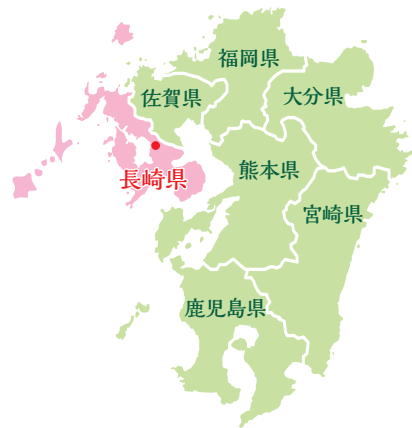
【Photo Spot】

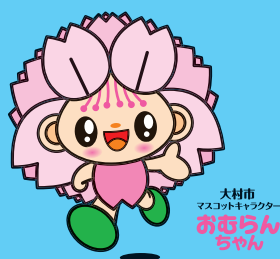
長崎空港「幸せの鐘」!



2016年10月3階屋上展望デッキに設置された新スポット「幸せの鐘」。実際に鐘を鳴らすことができ、花文字山や飛行機などを背景に撮影スポットとしても楽しめる。

鐘を鳴らすあなたと、あなたが思う大切な人に幸せが訪れるよう鳴らして下さい





一般社団法人
大村市観光コンベンション協会

〒856-0834

長崎県大村市玖島 1-45-3

TEL 0957-52-3605

FAX 0957-52-3652

Mail kanko@e-oomura.jp

